

令和7年度食育チャレンジシート 集計結果

別紙

取組期間：令和7年11月～令和8年1月のうち任意の7日間

県内全体の参加・達成状況

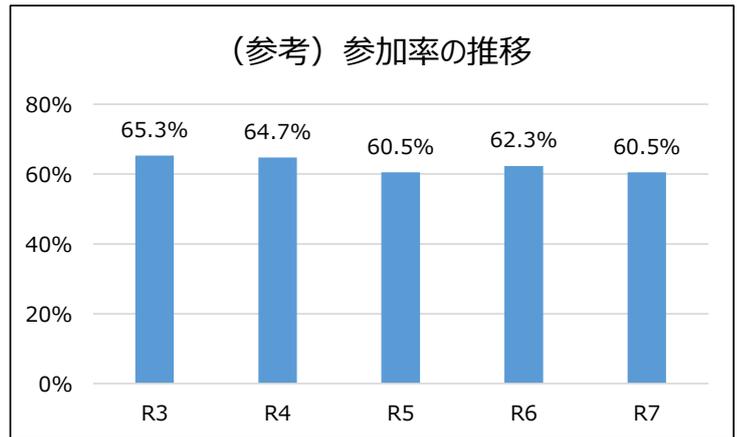
	人数	学校数
対象者数 ^{※1}	53,388	208
参加者数 ^{※2}	32,314	202
達成者数 ^{※3}	26,577	-
参加者率	60.5%	97.1%
達成者率 ^{※4}	82.2%	-

※1対象者数：国立、公立、私立、特別支援学校小学部児童の合計

※2参加者数：チャレンジシートを提出した児童数

※3達成者数：○の合計数が15個以上の児童数

※4達成者率：参加児童数に対する達成者数



チャレンジした感想

小学生からの感想

- 朝ごはんをしっかり食べたら脳の働きがよくなるので、冬休みの宿題にも集中できてよかった。
- 早起きすると朝ご飯を食べる時間が増えるのでこれからも続けようと思いました。
- 赤、黄、緑の食べ物をバランスよくメニューを考えるのは、難しいと改めて思った。
- 野菜がそんなに好きじゃないけど、がんばって食べました。
- おやつを量をへらしたら、ごはんがたくさん食べられて、おいしく感じました。
- 食べ物をよくかんで食べると、一つ一つ食材の味が分かってもっとおいしく食べられました。
- 大人になっても好き嫌いせず、バランスよく食べたい。
- 食品ロスをなくすことが大切だと思いました。
- 旬の食べ物はカニがおいしかったです。市場へ行って生きたカニも見れて嬉しかったです。
- 地域でとれる食べ物をできるだけ食べて地球にやさしい石川県をつくってみたいです。
- やっぱり調理するときには食中毒に注意するんだ！
- 1品作るのもすごい時間がかかるのだなと思った。いつもごはんを作っている親はすごいなと思った。
- 料理を作って家族が「おいしい」って言ってくれたのがうれしかったです。
- 正月の朝のおぞうにを作るのを手伝ったときに、野菜の大きさにばらつきがあったので、次は均一にしたい。
- 今年はとくに「お手伝い」をがんばりました。料理はもちろんのこと、料理に合わせた道具のことについても、よく考えて選びました。
- 食事はテレビをつけなかったのが、家族と話す時間が増えました。
- 非常食用のご飯を食べて新しいものに変えた。

おうちの方からの一言

- ◆ 食育ブックを通して、食べることの大切さを親子で改めて考える良いきっかけになったね。
- ◆ 旬の食材や行事を通して、食事を楽しむ時間をもつことができたね。
- ◆ 食事をしながら、「今日は赤・黄・緑の栄養入っているね」など、栄養のことを意識しながら食べていて素敵だったよ。
- ◆ きらいなホウレン草や小松菜をがんばって食べていたのですごいなあとと思ったよ。
- ◆ 農家の方が、大切に育ててくれた野菜など、大切に食べて、健康的な食生活をしていきましょう。
- ◆ お雑煮作りで具材を切る手伝いをしてくれてありがとう。また一緒に色々作ってみよう。
- ◆ 災害時の備蓄を勉強したら水のストックが足りないことがわかったね、ストックを見直してみよう。